

# 金融仲介機能の発揮に向けた

## コンサルティング機能の発揮

### ■ 多くのお客さまにメインバンクとしてお取引いただいています

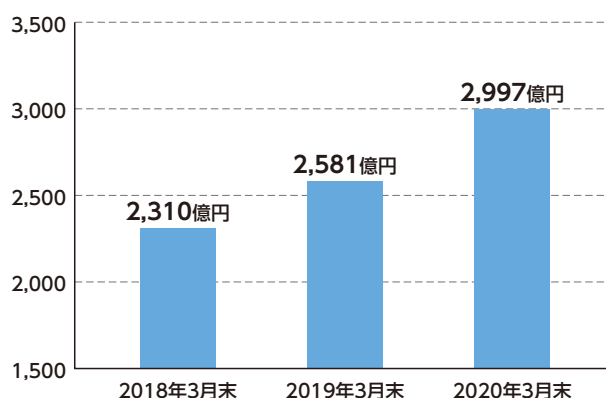
2020年3月末時点で、当金庫をメインバンクとして取引いただいている企業(6,684先・融資残高4,516億円)のうち、経営指標の改善が見られた先数は4,377先となりました。

また、経営改善先に係る3年間の融資残高の推移は、2018年3月末2,310億円、2019年3月末2,581億円、2020年3月末2,997億円と増加しています。

◎メイン金庫として取引を行っている企業のうち、経営改善等の改善が見られた先数、および融資残高の推移



◎経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移



### ■ 企業のライフステージに応じたコンサルティングをめざして

お客さまの事業内容や成長可能性などから新たな価値を創出するとともに、お客さまが抱えておられるあらゆる経営課題に実効性のある解決策を検討・提案できる体制のさらなる充実を進めています。

また、目利き力を高め、担保や保証に過度に依存しない事業性評価に基づいた融資に積極的に取り組んでいます。

◎事業性評価に基づく融資を行っている先数・融資残高、および全融資先数・融資残高に占める割合

事業性評価先数	1,147社	融資残高	831億円
全融資先に占める割合	8.9%	全融資残高に占める割合	10.1%

◎ライフステージ別の与信先数、および融資残高



### 金融仲介機能のベンチマークについて

「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融庁が2016年9月に、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として策定、公表したものです。

当金庫が「ベンチマーク」として公表した数字については、右に示したマークを付けています。

ベンチマーク

